

平成 28 年度

鎌倉市下水道事業特別会計

鎌倉市下水道事業特別会計

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

下水道運営事業

【 都市整備総務課・道水路管理課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 下水道・河川
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 部内各課

意図 事務事業の進行管理及び連絡調整を行い、円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の円滑な執行を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道事業に係る郵便料や保険料、各種負担金など運営に係る庶務を行った。
- ・ 地方公営企業法の適用に向けて、固定資産調査等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
143,987	155,952	154,880		1,072
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節	臨時的任用職員賃金		176	176
8節	放流水影響調査対策協議会委員報償費		60	30
9節	普通旅費		404	100
	研修旅費		164	66
10節	外部団体折衝等交際費		5	0
11節	消耗品費		339	212
	燃料費		16	15
	印刷製本費		16	0
	光熱水費		104	76
12節	郵便料		516	331
	下水道損害賠償等保険料		1,618	1,568
13節	消費税及び地方消費税確定申告書作成業務委託料		100	100
	下水道事業に係る企業会計移行支援業務委託料		9,046	7,415
19節	日本下水道協会負担金		537	537
	神奈川県下水道協会等負担金		386	301
22節	下水道責任賠償金		500	389
27節	消費税及び地方消費税公課費		130,000	143,564

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

下水道使用料等賦課徴収事業

【 道水路管理課・下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道の使用料、受益者負担金、受益者分担金及び占用料を適正に徴収するため。

効果 徴収率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道使用料の賦課を行い、徴収を委託した。
- ・ 下水道事業受益者負担金及び受益者分担金の賦課及び徴収を行った。
- ・ 下水道占用料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
99,277	100,077	98,787		1,290
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,029	1,028
7節	臨時的任用職員賃金		879	888
8節	受益者分担金一括納付報奨金		855	805
	受益者負担金一括納付報奨金		95	849
9節	事務補助嘱託員費用弁償		73	63
11節	消耗品費		129	124
	印刷製本費		176	114
13節	下水道使用料徴収事務委託料		90,796	90,489
	下水道事業受益者負担金・分担金システムソフトウェア保守委託料		778	777
	下水道事業受益者負担金・分担金システムハードウェア保守委託料		259	259
	下水道事業受益者負担金・分担金システムバックアップ暗号化対応委託料		162	162
19節	藤沢市への汚水処理負担金		2,297	2,016
	横浜市への汚水処理負担金		864	863
	逗子市への汚水処理等負担金		350	350
23節	下水道使用料過誤納返還金		515	0
	受益者負担金過誤納返還金		10	0
	受益者分担金過誤納返還金		10	0

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

水洗化普及促進等事業

下水道河川課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 下水道・河川
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 水洗化の普及促進を図るため。

効果 水洗化率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・下水道供用開始対象者へ下水道接続のための普及・啓発を行った。
- ・水洗化改造家屋に対する助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,695	29,695	19,443		10,252

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
11節	消耗品費	117	113
	燃料費	135	96
	印刷製本費	69	0
	車両修繕料	148	126
12節	裁判資料等申請手数料	26	0
13節	公共汚水ます等老朽化点検委託料	1,993	1,351
19節	くみ取り便所改造工事等資金補助金 18件	1,500	914
	共同私設下水道布設工事補助金 1件	15,731	13,811
	私設汚水ポンプ施設設置補助金 1件	4,164	1,857
	浄化槽雨水貯留施設設置補助金	40	0
21節	くみ取り便所改造工事資金貸付金	428	0
	浄化槽機能廃止工事資金貸付金 5件	5,337	1,168
27節	自動車重量税	7	7

水洗化率

処理区	水洗化対象人口(A)	水洗化人口(B)	水洗化率(B/A)
鎌倉処理区	71,778人	69,948人	97%
大船処理区	96,056人	86,727人	90%
計	167,834人	156,675人	93%

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

都市整備部のうち都市整備総務課・道水路管理課・下水道河川課・作業センター・浄化センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	361,894	339,189
・ 2節 給料 一般職	171,698	158,911
一般職職員 37人		
再任用(短時間) 12人		
・ 3節 職員手当等	131,631	129,307
扶養手当	6,053	5,700
地域手当	27,110	25,133
通勤手当	5,956	4,993
超過勤務手当	11,101	14,995
休日給	36	519
管理職手当	2,945	2,930
特殊勤務手当	372	352
期末勤勉手当	67,953	65,241
住居手当	7,345	6,974
児童手当	2,760	2,470
・ 4節 共済費	58,565	50,971
市町村職員共済組合負担金	56,835	49,302
社会保険料	1,336	1,387
雇用保険料	394	282

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

管渠維持管理費

【 道水路管理課・下水道河川課・
浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 下水道・河川
施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 既存管路施設の機能維持を図り、流入汚水の処理を継続して、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 既存管路施設及び汚水送水施設の機能維持と延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 管路施設内の堆積物の除去、伏越箇所浮遊物・堆積物の除去・清掃や蓋の不具合による振動・騒音の解消及び道路陥没の原因となる破損した取付管等の修繕や布設替えを行った。
- ・ 汚水中継ポンプ場の適切な維持管理を行い、汚水の安定送水を図った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、大船西枝線の公共下水道(汚水)維持修繕工事を行った。
- ・ 南部枝線の公共下水道(汚水)維持修繕工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
167,292	444,027	409,353	4,450	30,224
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	海水検査船借上等謝礼	0	59	
11節	消耗品費	379	2,349	
	燃料費	516	189	
	印刷製本費	1	0	
	光熱水費	61,010	47,299	
	汚水管渠等維持修繕料	18,683	151,958	
	西部ポンプ場汚水ポンプ盤交換修繕料	0	4,908	
	ポンプ場建屋爆裂等修繕料	1,593	1,458	
	西部ポンプ場汚水ポンプ回転速度制御コントローラー交換修繕料	0	1,307	
	低地排水ポンプ場(腰越3号・腰越4号・七里ガ浜1号)汚水ポンプ取替修繕料	0	648	
	低地排水ポンプ場(材木座1号・材木座2号)汚水ポンプ取替修繕料	0	609	
	低地排水ポンプ場(大船六丁目1号)通報装置交換修繕等修繕料	0	4,281	
	低地排水ポンプ場修繕料(機械設備)	2,628	0	
	低地排水ポンプ場修繕料(電気設備)	3,991	0	
	ポンプ場施設維持修繕料	1,620	0	
	備品修繕料	11	0	
	車両修繕料	131	110	
12節	電信料	1,498	1,318	
	県道自費復旧事務費手数料	30	0	
	消防設備点検手数料	122	122	
	電気設備定期点検手数料	1,742	1,728	
	直流電源装置点検手数料	501	501	

	自家用発電機点検手数料	2,495	1,274
13節	污水管渠等しゅんせつ業務委託料	40,000	42,471
	緊急時污水管渠等調査等業務委託料	3,000	0
	脱臭設備保守委託料	1,501	1,480
	し渣処分業務委託料	632	151
	ポンプ場等しゅんせつ業務委託料	1,046	783
	計装設備点検委託料	2,509	2,509
	し渣運搬業務委託料	484	343
	南部及び低地排水ポンプ場点検委託料	570	434
	漁獲物衛生検査業務委託料	0	15
	食品細菌検査業務委託料	0	18
	稲村ガ崎污水管破損に伴う海水検査業務委託料	0	20,577
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策業務委託料(仮排水施設等検討)	0	993
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策業務委託料(污水運搬)	0	2,476
	稲村ガ崎污水管破損に伴う災害調査委託料	0	28,026
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策工事委託料(仮設管250mm切替)	0	10,050
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策工事委託料(仮設管350mm切替)	0	29,030
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策業務委託料(中継ポンプ仮排水施設検討)	0	6,394
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策業務委託料(監視)	0	7,960
	稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策業務委託料(監視および管養生)	0	13,198
	「稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策工事」に伴う歩行者誘導業務委託料	0	12,243
	「稲村ガ崎污水管破損に伴う緊急対策工事」に伴う仮設管点検業務委託料	0	6,674
14節	下水道用地等賃借料	254	261
15節	公共下水道(污水)維持修繕工事請負費(管渠、マンホール蓋・受枠交換等)	9,997	2,278
	内訳		
	大船西枝線(関谷868番地先)(前年度からの繰越明許費)	0	2,278
	南部枝線(材木座三丁目9番先)(翌年度への繰越明許費)	9,997	0
16節	補修用原材料費	200	173
18節	消毒剤投入用ポンプ等備品購入費	0	691
19節	共同私設下水道修繕等工事補助金	5,000	0
	私設污水ポンプ施設修繕等補助金	5,000	0
22節	通気管設置等補償金	141	0
27節	自動車重量税	7	7

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

雨水排水施設維持管理費

【 下水道河川課・浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。

効果 低地排水ポンプ場及び河川・水路護岸等の雨水排水施設の良い状態を保持する。

【 事業の内容 】

- ・低地排水ポンプ場について、良い状態を保持するため、定期点検等を専門業者に委託するとともに水路等の雨水排水施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。
- ・台風や大雨等による溢水や洪水等の被害を未然に防ぐため、水路や排水溝等の雨水排水施設の修繕を行うとともに施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,145	26,714	20,879		5,835
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		130	130
	光熱水費		1,646	1,457
	排水施設維持修繕料(管理施設突発的維持修繕)		12,784	9,214
	排水施設維持修繕料(ゲート類等塗装)		470	912
	排水施設維持修繕料(集水柵・受枠等維持修繕)		1,880	2,075
	ポンプ場施設維持修繕料		951	928
12節	材木座ポンプ場消防設備点検等手数料		12	0
13節	雨水管渠等しゅんせつ業務委託料		3,760	1,565
	管理施設除草・枝払い等業務委託料		1,880	1,869
	地下埋設物調査委託料		1	0
	家屋調査委託料		1	0
	工事資材単価調査委託料		100	0
	水処理施設等運転管理業務委託料		486	486
	低地排水ポンプ場ポンプ機器点検委託料		149	148
15節	公共下水道(雨水)維持修繕工事請負費(積善川雨水幹線 外2件)		39,431	0
17節	下水道用地購入費		2,096	2,095
22節	地下埋設物移設等補償金		367	0
	工事に起因する家屋等損害賠償金		1	0

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

作業センター事業

【 作業センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 下水道・河川
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 河川・下水道施設等の修繕を迅速に行い、機能維持を確保する。

【 事業の内容 】

・河川・下水道施設等の修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,001	14,001	11,686		2,315
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		559	334
	作業用車両燃料費		770	325
	維持修繕料		100	0
	備品修繕料		677	330
	作業用車両修繕料		1,029	663
	医薬材料費		12	12
12節	ガス検知器点検手数料		63	62
13節	直営作業発生産業廃棄物収集運搬処理業務委託料		450	368
14節	維持補修用重機賃借料		447	379
16節	補修用等原材料費		9,845	9,165
22節	補修等補償金		1	0
27節	自動車重量税		48	48
*補修用原材料費内訳				
	ダクタイル製人孔蓋	162組	4,257千円	
	ダクタイル製汚水ます蓋等	8組	177千円	
	常温合材等	1式	4,731千円	

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

七里ガ浜浄化センター維持管理費

【 浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること、および施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は市職員が行い、良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
466,043	444,209	420,113		24,096
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	海水検査船借上謝礼		130	129
11節	薬品等消耗品費		29,911	27,723
	軽油等燃料費		573	96
	印刷製本費		10	0
	光熱水費		97,308	71,126
	汚泥脱水機修繕料		3,672	4,806
	B系反応槽流入可動堰修繕料		10,314	6,048
	中央監視装置部品交換修繕料		3,618	3,348
	No.2汚泥脱水機コンバータ修繕料		0	1,750
	DO計交換修繕料		0	1,298
	重力濃縮汚泥濃度計修繕料		0	929
	No.1混合汚泥供給ポンプ用インバータ修繕料		0	636
	沈砂洗浄機投入口等修繕料		0	1,919
	水処理施設機器等維持修繕料		4,320	0
	備品修繕料		10	0
	車両修繕料		183	183
	医薬材料費		2	0
12節	電信料		120	65
	電気設備定期点検手数料		2,538	1,706
	自家用発電機点検手数料		910	335
	消防設備点検等手数料		1,399	1,358
13節	水処理施設等運転管理業務委託料		227,585	227,585
	汚泥運搬業務委託料		13,883	12,047
	汚泥運搬業務(休炉時)委託料		15,390	11,907
	汚泥処理処分業務(休炉時)委託料		24,138	19,136
	管理棟清掃業務委託料		1,688	1,177
	計装設備点検委託料		6,372	6,372

	中央監視制御装置点検委託料	3,996	3,996
	脱臭設備保守委託料	8,737	7,722
	洗浄沈砂有効利用処分業務委託料	972	811
	洗浄沈砂収集運搬業務委託料	427	356
	魚介藻類影響調査委託料	1,296	1,188
	植栽維持管理委託料	656	653
	行合川清掃(薬剤散布)業務委託料	317	317
	行合川清掃(除草)業務委託料	309	309
	ワカメ調査委託料	540	499
	電話保守点検委託料	233	155
	場内各槽しゅんせつ業務委託料	167	167
	産業廃棄物処理処分委託料	130	146
14節	NHK受信料	15	15
	災害対策用発電機賃借料	1,486	129
16節	補修用原材料費	700	692
18節	災害用汚水排水ポンプ備品購入費	1,988	1,279

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

山崎浄化センター維持管理費

【 浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること、および施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は市職員が行い良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
592,387	567,321	522,311		45,010
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 薬品等消耗品費		32,665	27,155	
特A重油等燃料費		2,915	1,393	
印刷製本費		10	3	
光熱水費		187,957	138,118	
超音波流量計修繕料		3,576	0	
空気圧縮機修繕料		1,299	0	
汚泥焼却施設修繕料		4,050	0	
コントローラー電源装置修繕料		4,023	4,023	
重油タンク液位計修繕料		3,576	3,576	
B系送風機吐出温度計交換修繕料		2,955	2,826	
雨量計修繕料		5,195	0	
B系オートストレーナー修繕料		1,465	0	
汚泥処理設備突発修繕料		5,400	0	
水処理施設修繕料		3,475	0	
遠心濃縮機修繕料		0	4,514	
エアタン風量計交換修繕料		0	3,576	
No.3脱水機軸受等交換修繕料		0	1,836	
し渣脱水機修繕料		0	1,598	
MLSS計修繕料		0	1,300	
B-4初沈スカムスキマー修繕料		0	1,210	
B-2初沈スカムスキマー修繕料		0	1,210	
B系返送汚泥ポンプインバータ交換修繕料		0	1,071	
No.3濃縮汚泥投入弁修繕料		0	832	
B系水処理初沈排気ファン修繕料		0	652	
No.3脱水機ろ布破断等修繕料		0	8,300	
備品修繕料		1,824	533	
車両修繕料		100	109	

	医薬材料費	3	0
12節	電信料	288	280
	自家用発電機点検手数料	1,210	1,210
	電気設備定期点検手数料	2,269	2,003
	直流電源装置点検手数料	931	931
	消防設備点検手数料	832	821
	作業環境測定手数料	749	630
	臭気測定手数料	637	408
	エレベーター保守点検手数料	625	625
	水質分析手数料	3,942	2,343
	排ガス検査等手数料	1,181	800
13節	水処理施設等運転管理業務委託料	163,492	163,492
	汚泥焼却施設運転管理業務委託料	67,133	67,133
	汚泥処理処分業務委託料	24,138	21,821
	焼却灰処理処分業務委託料	5,508	4,124
	汚泥焼却設備点検委託料	4,158	3,456
	焼却灰運搬業務委託料	2,916	2,183
	電子計算機等点検委託料	6,726	6,726
	計装設備点検委託料	6,080	6,080
	脱臭設備保守委託料	13,435	12,852
	清掃業務委託料	2,378	1,555
	汚泥運搬業務委託料	15,390	13,578
	植栽維持管理業務委託料	1,121	1,121
	し渣処分業務委託料	674	544
	乾式複写機保守管理委託料	259	151
	電話保守委託料	259	259
	し渣運搬業務委託料	242	172
	場内各槽しゅんせつ委託料	195	194
	沈砂運搬委託料	87	92
	産業廃棄物処理処分委託料	389	374
	産業廃棄物処理処分委託料(水質薬品)	447	398
14節	ケーブルテレビ等使用料	51	50
	災害用発電機賃借料	1,487	130
16節	補修用原材料費	675	435
18節	災害用汚水排水ポンプ備品購入費	1,988	1,498
27節	自動車重量税	7	7

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

汚水排水施設整備事業

【 都市整備総務課・下水道河川課
浄化センター 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 下水道・河川
施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【 事業の内容 】

- ・下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。
- ・経年劣化が著しい汚水管路施設を対象に、施設の機能低下、施設の破損等による道路陥没、そして浸入水による溢水などに対する予防保全措置を講じた。
- ・宅内排水設備の設置に伴い、未設置となっている公共汚水ますを設置した。
- ・前年度からの繰越明許費により、老朽化した汚水中継ポンプ場(極楽寺、東部、南部)の機械・電気設備の改築を行った。
- ・西部汚水幹線及び長谷汚水幹線の公共下水道(汚水)改築工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
180,147	421,155	134,326	265,338	21,491
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 2人	2,057	2,056	
8節	社会資本総合整備計画(下水道事業)事後評価委員謝礼	42	0	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	129	111	
11節	消耗品費	433	429	
	燃料費	238	220	
	印刷製本費	55	0	
	車両修繕料	251	102	
12節	県道自費復旧事務費等手数料	100	77	
13節	汚水台帳調製委託料	2,887	1,357	
	公共汚水ます設置業務委託料	4,428	3,125	
	家屋調査等委託料	1	0	
	工事資材単価特別調査委託料	120	129	
	既設人孔等老朽化対策調査検討委託料	4,990	0	
	社会資本総合整備計画(下水道事業)事後評価業務委託料	3,650	0	
	公共下水道極楽寺ポンプ場建設工事委託料(前年度からの繰越明許費)	0	28,000	
	公共下水道東部ポンプ場建設工事委託料(前年度からの繰越明許費)	0	33,600	
	公共下水道南部ポンプ場建設工事委託料(前年度からの繰越明許費)	0	12,300	
	稲村ガ崎汚水管破損に伴う緊急対策業務委託料(埋設管調査)	0	5,368	
	稲村ガ崎汚水管破損に伴う緊急対策業務委託料(TVカメラ調査)	0	1,469	
	稲村ガ崎汚水圧送管敷設検討及び設計委託料	0	15,897	
	汚水排水施設基礎資料整理委託料	0	4,536	

14節	電子複写機賃借料	315	173
15節	公共下水道(汚水)築造工事請負費	30,003	0
	内訳		
	台枝線(台1488番地先)	21,968	0
	大船東枝線(今泉二丁目1番先)	8,035	0
	公共下水道(汚水)改築工事請負費	107,449	7,010
	内訳		
	長谷汚水幹線外(長谷二丁目21番先外)	19,991	7,010
	中部第1枝線(雪ノ下三丁目10番先)	24,354	0
	中部第1枝線(扇ガ谷三丁目3番先)	24,354	0
	腰越第1枝線(西鎌倉一丁目7番先)	14,396	0
	大平山・丸山団地(寺分二丁目15番先)	24,354	0
	西部汚水幹線(稲村ガ崎一丁目19番先)(翌年度への繰越明許費)	0	0
	長谷汚水幹線(長谷二丁目20番先外)(翌年度への繰越明許費)	0	0
	公共下水道(汚水)耐震化工事請負費	19,991	18,360
	小町枝線(小町二丁目11番先外)		
22節	地下埋設物移設等補償金	3,000	0
	工事に起因する家屋等損害賠償金	1	0
27節	自動車重量税	7	7

<主な特定財源>

・国県支出金	49,635
・地方債	64,456

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

調整区域施設整備事業費

【 下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道法の事業認可を受けた市街化調整区域内の污水管渠の築造工事や汚水ますの設置を行った。
- ・ 笛田第2枝線その2の公共下水道(污水)築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,033	44,533	33,477	6,491	4,565
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	公共汚水ます設置業務委託料		443	419
15節	公共下水道(污水)築造工事請負費		26,590	24,790
	内訳			
	笛田第2枝線(鎌倉山二丁目13番先)		8,997	7,451
	深沢枝線(梶原五丁目16番先)		17,593	17,339
	笛田第2枝線その2(鎌倉山二丁目12番先)(翌年度への繰越明許費)		0	0
	公共下水道(污水)築造工事請負費(汚水ます設置)		1,998	0
	公共下水道(污水)築造工事請負費(路面復旧)		6,005	6,373
19節	路面復旧負担金		2,997	1,895
<主な特定財源>				
	・国県支出金			11,974
	・地方債			17,615

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

雨水排水施設整備事業

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 雨水排水整備による浸水被害の防御のため。

効果 浸水被害等の解消を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 浸水被害解消に向け、公共下水道の雨水管渠を整備した。(吉ガ沢排水区外2件)
- ・ 関谷川第2雨水幹線外2件の雨水管渠築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度から事故繰越しした、梅田川排水区の雨水管渠築造工事を行った。
- ・ 下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
267,311	184,144	77,295	70,913	35,936
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節	県道復旧事務費手数料		499	0
13節	雨水台帳調製委託料		3,756	1,775
	雨水管渠建設に伴う家屋損害状況調査業務委託料		799	465
	雨水管渠建設に伴う地下埋設物調査業務委託料		3,985	497
	雨水管渠実施設計業務委託料		9,925	0
	雨水管渠建設に伴う地質・土質調査業務委託料		2,376	0
15節	公共下水道(雨水)築造工事請負費		199,994	69,099
	内訳			
	梅田川排水区(大船1806番地先外)(前年度からの事故繰越)		0	20,633
	吉ガ沢排水区(今泉台四丁目28番先)		44,971	15,376
	梅田川排水区(大船五丁目11番先)		53,730	10,370
	七里ガ浜雨水幹線(七里ガ浜一丁目19番先)		19,915	0
	逆川第2雨水幹線外(大町三丁目6番先外)		30,413	0
	大塚川排水区(笛田三丁目8番先)		18,997	0
	砂押川左岸排水区(今泉台一丁目18番先)		0	15,120
	関谷川第2雨水幹線(玉縄四丁目4番地先)(翌年度への繰越明許費)		22,939	6,400
	滑川左岸第3排水区(浄明寺五丁目6番先)(翌年度への繰越明許費)		9,029	1,200
	小袋谷右岸排水区(山ノ内774番地先)(翌年度への繰越明許費)		0	0
	雨水貯留施設転用工事請負費(天園第1排水区)		29,992	0
22節	地下埋設物移設等補償金		15,984	5,459
	工事に起因する家屋等損害賠償金		1	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,492
	・地方債			63,564

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

持続型下水道幹線再整備事業

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 既存の下水道幹線を高深度化する。

効果 地震・津波等の自然災害に強い下水道を整備する。

【 事業の内容 】

- ・老朽化する幹線及びポンプ場について、耐震性の高い自然流下管として再整備を図るための計画策定を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,000	13,000	12,960		40

<支出内訳>

13節 鎌倉市公共下水道事業変更計画策定業務委託料

当初予算額 支出済額

13,000 12,960

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 10 終末処理施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

終末処理施設整備事業

【 浄化センター 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 下水処理施設の機能回復により、汚水の適正な処理を図るため。

効果 処理の安定化、施設の自動化・省力化を図る。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、山崎浄化センター汚泥焼却設備の改築工事を行った。
- ・山崎浄化センター汚泥処理設備の長寿命化計画策定業務については、年度内に完了できなかったため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,235,298	1,248,298	1,223,508	23,000	1,790
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	公共下水道山崎下水道終末処理場(汚泥焼却設備)の建設 工事委託料(前年度からの繰越明許費含む)		1,212,298	1,223,508
	山崎浄化センター長寿命化計画策定委託料 (翌年度への繰越明許費)		23,000	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			672,929
	・地方債			489,065

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

元金償還金

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,335,990	3,335,990	3,335,982		8

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金償還金	1,502,260	1,502,259
地方公共団体金融機構償還金	863,640	863,636
旧郵政公社資金償還金	727,795	727,794
神奈川県償還金	83,220	83,218
市中銀行等償還金	159,075	159,075

<主な特定財源>

・ 地方債

1,094,900

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

支払利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債に償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
959,000	940,600	940,524		76

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金利子	475,210	464,157
地方公共団体金融機構利子	219,850	213,220
旧郵政公社資金利子	214,480	214,474
神奈川県利子	19,810	19,805
市中銀行等利子	29,650	28,868

< 主な特定財源 >

・ 地方債

210,900

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

借入金利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として一時的に借入が必要にならなかったため、支出はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100

<支出内訳>

23節 一時借入金利子

当初予算額 支出済額

100 0

平成 28 年度

鎌倉都市計画事業大船駅東口
市街地再開発事業特別会計

鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 市街地整備
 施策の方針 市街地整備の推進

【 目的 】

対象 市民等

意図 大船駅東口駅前の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。

効果 土地の計画的な高度利用と都市基盤施設の整備等を図ることにより、災害に強く、快適で利便性の高い大船駅東口の市街地を創出する。

【 内容 】

- ・再開発事業の計画の策定、調査、権利床・保留床等の処分・清算等を行う。
- ・権利変換計画の策定、土地・建物等の評価、登記・補償を行う。
- ・再開発事業の都市計画素案の策定、設計・施工等を行う。

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発運営事業	【 再開発課 】
---------------------	----------

【 事業の内容 】

- ・再開発事業を推進するために必要な予算の執行管理等の業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,567	2,567	1,629		938
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
9節 普通旅費			494	22
11節 一般文具等消耗品費			352	84
陽画等印刷製本費			163	0
12節 郵便料			42	7
19節 代替住宅管理費負担金			1,376	1,376
全国市街地再開発協会等負担金			140	140

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

拠点整備部再開発課(駅周辺整備担当を除く)

職員給与費

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	44,086	46,920
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 6人	20,273	22,077
・ 3節 職員手当等	16,445	17,094
扶養手当	472	437
地域手当	3,260	3,525
通勤手当	508	831
超過勤務手当	1,109	789
管理職手当	987	986
期末勤勉手当	8,816	9,474
住居手当	873	632
児童手当	420	420
・ 4節 共済費 市町村職員共済組合負担金	7,368	7,749

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 10 事業費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発推進事業

【 再開発課 】

※重点事業(事業CD:5-2-1-2)

【 事業の内容 】

- ・ 地区内における課題を早期に解決するための方策について検討を行った。
- ・ 建設工事費の推移を確認するとともに、権利者との面談等により情報提供を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、大船駅東口再開発事業区域内污水管渠整備工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,547	18,269	13,690		4,579
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	市街地整備アドバイザー謝礼		425	0
11節	管理施設等維持修繕料		294	0
13節	大船駅東口再開発推進事業業務委託料		9,828	6,328
15節	大船駅東口再開発事業区域内污水管渠整備工事請負費(前年度からの繰越明許費)		0	7,362

平成 28 年度

鎌倉市国民健康保険事業特別会計

鎌倉市国民健康保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市国民健康保険被保険者

意図 被保険者の医療保障・保健事業活動を行い、市民の健康の保持増進を図る。

効果 市民の保険医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険に加入している方が、万一病気やけがをした場合、医療機関に保険証を提示して一部負担金を支払い、診療を受けることができる。この国民健康保険事業の企画運営、保険給付、診療報酬、国民健康保険料の賦課・徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の企画運営事業、診療報酬明細書の点検管理及び神奈川県国民健康保険団体連合会への電算業務の共同処理手数料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
93,878	97,711	90,850		6,861
< 支出内訳 >				
			当初予算額	支出済額
1節	診療報酬明細書点検嘱託員報酬 1人		1,843	1,843
	診療報酬明細書点検補助嘱託員報酬 1人		1,080	963
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,056
	国保保健指導嘱託員 3人		3,013	2,716
7節	臨時的任用職員賃金		1,590	1,551
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		883	497
	普通旅費		196	64
11節	消耗品費		788	492
	印刷製本費		135	97
12節	郵便料		3,643	3,146
	電算共同処理業務等手数料		23,188	21,720
13節	番号制度対応国保システム改修委託料		5,652	5,651
	国保システム保守等委託料		15,373	15,372
	柔道整復療養費診査委託料		5,249	1,826
	国保県域化対応改修業務委託料		0	3,833
14節	国保システム等使用料		29,188	29,023
< 主な特定財源 >				
	・国県支出金			3,832

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(国保給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	55,990	54,547
・ 2節 給料 一般職 一般職職員 8人	26,457	25,198
・ 3節 職員手当等	19,975	20,623
扶養手当	509	586
地域手当	4,193	4,015
通勤手当	645	735
超過勤務手当	1,394	2,021
管理職手当	987	986
期末勤勉手当	11,293	10,763
住居手当	714	1,187
児童手当	240	330
・ 4節 共済費	9,558	8,726
市町村職員共済組合負担金	9,558	8,723
雇用保険料	0	3

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 10 連合会負担金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

神奈川県国民健康保険団体連合会負担金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 神奈川県国民健康保険団体連合会への負担金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,435	1,435	849		586
<支出内訳>				
19節 神奈川県国民健康保険団体連合会負担金			935	849
高額療養費申請書帳票改定費用負担金			500	0

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険料賦課徴収運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 国民健康保険料賦課徴収業務の執行管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,506	29,506	22,458		7,048
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,056
7節	臨時的任用職員賃金		520	467
9節	事務補助嘱託員費用弁償		101	154
	普通旅費		100	30
11節	消耗品費		1,237	1,096
	燃料費		67	61
	納入通知等印刷製本費		1,721	1,392
	車両修繕料		84	29
12節	郵便料		14,539	10,140
	運搬料		67	0
	滞納整理業務における金融機関調査手数料		1	0
	自動車保険料		13	13
13節	納入通知書封入封緘作業等委託料		5,019	3,433
	口座振替用国保システム改修委託料		3,980	3,587

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(国保保険料担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		60,895	52,680
・ 2節	給料 一般職	26,595	25,770
	一般職職員 8人		
・ 3節	職員手当等	24,141	18,112
	扶養手当	543	47
	地域手当	4,071	3,873
	通勤手当	953	790
	超過勤務手当	5,762	1,343
	休日給	131	3
	期末勤勉手当	10,984	10,688
	住居手当	1,157	1,268
	児童手当	540	100
・ 4節	共済費	10,159	8,798
	市町村職員共済組合負担金		

(款) 5 総務費 (項) 15 運営協議会費 (目) 5 運営協議会費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営協議会運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険事業の運営の適正化を図るため、鎌倉市国民健康保険運営協議会を開催し、被保険者、医療担当者、知識経験者それぞれの立場から民主的、かつ、円滑に行えるよう運営した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
612	612	452		160
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
1節 鎌倉市国民健康保険運営協議会委員報酬 16人			498	348
9節 普通旅費			2	1
11節 消耗品費			82	76
12節 郵便料			30	27

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 5 一般被保険者療養給付費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者療養給付費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,412,209	10,905,385	10,336,686		568,699
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 一般被保険者療養給付費			11,412,209	10,336,686
一般被保険者数(平均)	42,810人	一件当たり費用(保険者負担)額	18,828円 (13,785円)	
一人当たり受診件数	17.52件	一人当たり費用(保険者負担)額	329,778円 (241,455円)	
区 分	件 数	費 用 額	保 険 者 負 担 分	
医科(入院)	8,163件	4,345,027千円	3,181,316千円	
(食事療養費	7,598件)	183,505千円	134,357千円	
医科(入外)	377,890件	5,204,266千円	3,810,429千円	
歯 科	93,618件	1,188,728千円	870,356千円	
調 剤	269,474件	3,152,149千円	2,307,922千円	
訪 問 看 護	688件	44,123千円	32,306千円	
計	749,833件	14,117,798千円	10,336,686千円	

※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲

<主な特定財源>

- ・国県支出金

2,191,657

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 10 退職被保険者等療養給付費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等療養給付費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
318,129	318,129	241,223		76,906

<支出内訳>

19節 退職被保険者等療養給付費

当初予算額 318,129
支出済額 241,223

一般被保険者数(平均)	875人	一件当たり費用(保険者負担)額	20,057円 (14,005円)
一人当たり受診件数	19.68件	一人当たり費用(保険者負担)額	394,822円 (275,683円)

区 分	件 数	費 用 額	保 険 者 負 担 分
医 科 (入 院)	188件	103,765千円	72,454千円
(食 事 療 養 費	167件)	4,683千円	3,270千円
医 科 (入 外)	8,646件	129,339千円	90,311千円
歯 科	2,179件	26,617千円	18,585千円
調 剤	6,176件	78,309千円	54,679千円
訪 問 看 護	35件	2,756千円	1,924千円
計	17,224件	345,469千円	241,223千円

※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 15 一般被保険者療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
140,808	150,808	142,784		8,024

<支出内訳>

19節 一般被保険者療養費

当初予算額 140,808
支出済額 142,784

件 数	費 用 額	保 険 者 負 担 分
18,011件	195,154千円	142,784千円

<主な特定財源>

- ・国県支出金

30,273

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 20 退職被保険者等療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,424	8,424	3,697		4,727
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 退職被保険者等療養費				8,424 3,697
件	数	費用額	保険者負担分	
	459件	5,270千円	3,697千円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 25 審査支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

診療報酬明細書審査支払手数料

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求の審査及びその支払事務手数料を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,528	31,528	30,871		657
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節 診療報酬明細書審査支払手数料 809,362件				31,528 30,871

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 30 高額介護合算療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額介護合算療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 被保険者を対象に、世帯内で医療保険と介護保険の両保険から給付を受けることによって、自己負担額が高額になり、限度額を超えた場合、高額介護合算療養費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	1,000	615		385
<支出内訳>				当初予算額
19節 高額介護合算療養費 24件				支出済額
				1,000
				615
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				95

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 5 一般被保険者高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者高額療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 一般被保険者を対象に、医療費の一部負担金が一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,492,156	1,392,156	1,250,345		141,811
<支出内訳>				当初予算額
19節 一般被保険者高額療養費 21,360件				支出済額
				1,492,156
				1,250,345
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				445,476

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 10 退職被保険者等高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等高額療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医療費の一部負担金が一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
40,418	50,418	36,000		14,418
<支出内訳>				当初予算額
19節 退職被保険者等高額療養費 352件				支出済額
				40,418
				36,000

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 5 一般被保険者移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者移送費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合の移送費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
300	300	27		273
<支出内訳>				当初予算額
19節 一般被保険者移送費 2件				支出済額
				300
				27
<主な特定財源>				
・国県支出金				5

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 10 退職被保険者等移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等移送費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合に、移送費の支給を行うが、申請がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 退職被保険者等移送費				100 0

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 5 出産育児一時金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

出産育児一時金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者を対象に、出産育児一時金(1件当たり支給限度額420,000円)の支給等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79,800	79,800	57,877		21,923
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 出産育児一時金 139件				79,800 57,877

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 10 支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

出産育児一時金支払手数料

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求に伴う支払事務手数料を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38	38	28		10
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節 出産育児一時金支払手数料				38 28

(款) 10 保険給付費 (項) 25 葬祭諸費 (目) 5 葬祭費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

葬祭費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・被保険者が死亡した際、葬儀を行った者に葬祭費(50,000円)の支給等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,000	14,000	13,200		800
<支出内訳>				
19節 葬祭費 264件			当初予算額	支出済額
			14,000	13,200

(款) 12 後期高齢者支援金等 (項) 5 後期高齢者支援金等 (目) 5 後期高齢者支援金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者支援金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・後期高齢者支援金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,724,191	2,374,131	2,374,131		0
<支出内訳>				
19節 後期高齢者支援金			当初予算額	支出済額
			2,724,191	2,374,131
加入者一人当たり負担額	A	57,430円	A'	57,373円
医療費交付金額に係る加入者数	B	46,575人	B'	46,322人
28年度後期高齢者支援金調整率	C	1.00	C'	1.00
精算調整額	D	292,085,984円	D'	292,085,984円
支援金算出方法	$\{(A \times B \times C - D) + (A' \times B' \times C' - D')\} \div 2$			
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,183,181

(款) 12 後期高齢者支援金等 (項) 5 後期高齢者支援金等 (目) 10 後期高齢者関係事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者関係事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 後期高齢者関係事務費拠出金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
214	214	172		42
<支出内訳>				
19節 後期高齢者関係事務費拠出金			当初予算額	支出済額
			214	172
事務費単価	A	3.71円	A'	3.71円
医療費交付金額に係る加入者数	B	46,575人	B'	46,322人
事務費拠出金算出方法	$\{(A \times B) + (A' \times B')\} \div 2$			
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				27

(款) 14 前期高齢者納付金等 (項) 5 前期高齢者納付金等 (目) 5 前期高齢者納付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

前期高齢者納付金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 前期高齢者納付金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,546	4,546	1,538		3,008
<支出内訳>				
19節 前期高齢者納付金			当初予算額	支出済額
			4,546	1,538
加入者一人当たり負担調整対象額	A	65.00円	A'	66.00円
医療費交付金額に係る加入者数	B	46,575人	B'	46,322人
精算調整額	C	1,504,053円	C'	1,504,053円
支援金算出方法	$\{(A \times B - C) + (A' \times B' - C')\} \div 2$			
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				89

(款) 14 前期高齢者納付金等 (項) 5 前期高齢者納付金等 (目) 10 前期高齢者関係事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

前期高齢者関係事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 前期高齢者関係事務費拠出金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
264	264	167		97
<支出内訳>				
19節 前期高齢者関係事務費拠出金			当初予算額	支出済額
			264	167
事務費単価	A	3.60円	A'	3.60円
医療費交付金額に係る加入者数	B	46,575人	B'	46,322人
事務費拠出金算出方法	$\{(A \times B) + (A' \times B')\} \div 2$			

(款) 15 老人保健拠出金 (項) 5 老人保健拠出金 (目) 5 老人保健医療費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

老人保健医療費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 老人保健医療費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,000	2,000	0		2,000
<支出内訳>				
19節 老人保健医療費拠出金			当初予算額	支出済額
			2,000	0

(款) 15 老人保健拠出金 (項) 5 老人保健拠出金 (目) 15 老人保健事務費拠出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

老人保健事務費拠出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・老人保健事務費拠出金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
168	168	77		91

<支出内訳>

19節 老人保健事務費拠出金

当初予算額 支出済額

168 77

事務費単価	A	1.10円
実績医療費拠出金額に係る加入者数	B	69,929人
審査支払関係事務費	C	0円
事務費拠出金算出方法	A×B+C	

(款) 17 介護納付金 (項) 5 介護納付金 (目) 5 介護納付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護納付金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・介護納付金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,055,294	939,723	939,722		1

<支出内訳>

19節 介護納付金

当初予算額 支出済額

1,055,294 939,722

第2号被保険者数	A	16,513人	A'	16,391人
一人当たり負担額	B	64,221円	B'	64,161円
精算調整額	C	116,349,703円	C'	116,349,703円
納付金算出方法	$\{(A \times B - C) + (A' \times B' - C')\} \div 2$			

<主な特定財源>

・国県支出金

199,235

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 5 高額医療費共同事業拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額医療費共同事業拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 高額医療費共同事業拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
488,189	528,189	469,741		58,448
< 支出内訳 >				
19節 高額医療費共同事業拠出金			当初予算額	支出済額
			488,189	469,741
< 主な特定財源 >				
・ 国県支出金				67,768

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 7 保険財政共同安定化事業拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保険財政共同安定化事業拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 保険財政共同安定化事業拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,317,846	4,417,846	3,957,167		460,679
< 支出内訳 >				
19節 保険財政共同安定化事業拠出金			当初予算額	支出済額
			4,317,846	3,957,167

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 8 高額医療費共同事業事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額医療費共同事業事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 高額医療費共同事業事務費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1
< 支出内訳 >				
19節 高額医療費共同事業事務費拠出金			当初予算額	支出済額
			1	0

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 9 保険財政共同安定化事業事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保険財政共同安定化事業事務費拠出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 保険財政共同安定化事業事務費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 保険財政共同安定化事業事務費拠出金 1 0

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 10 その他共同事業拠出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

年金受給権者名簿作成事務費負担金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 年金受給権者名簿作成事務費負担金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	3		7

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 年金受給権者名簿作成事務費負担金 10 3

(款) 25 保健事業費 (項) 3 特定健康診査等事業費 (目) 5 特定健康診査等事業費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定健康診査等事業費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の被保険者の健康の保持増進に資するため、特定健康診査及び特定保健指導を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
184,031	166,106	136,238		29,868

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 健幸スタンプラリー報償費	500	212
11節 消耗品費	124	44
情報提供パンフレット等印刷製本費	629	285
12節 受診券、受診結果等郵便料	5,112	3,626
特定健診データ管理等手数料	3,741	2,430
13節 特定保健指導委託料	8,502	3,645
健診結果データ集約等業務委託料	1,279	898
健診結果データ入力業務委託料	1,087	786
健康診査データ管理等一括業務委託料	22,884	22,402
特定健康診査等委託料	126,547	97,838
保健指導のためのデータ分析委託料	3,618	1,296
19節 人間ドッグ助成補助金 306件	10,008	2,776

国保特定健診

区分	受診者数	情報提供	動機付け 支援	積極的 支援	内服のため 対象外
血液・尿・ 心電図等	10,633人	7,823人	890人	220人	1,700人

<主な特定財源>

- ・国県支出金

44,807

(款) 25 保健事業費 (項) 5 保健事業費 (目) 5 保健衛生普及費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保健衛生普及事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険事業の普及のために地域健康づくりを実施し、啓発のためにパンフレット・医療費通知書の作成配布を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,404	15,404	11,316		4,088

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 消耗品費	222	197
12節 医療費通知書等郵便料	5,460	4,368
医療費通知書等作成手数料	1,989	1,781
13節 キット健診委託料	1,741	794
歯周病検診委託料	374	55
健康管理情報データ作成等人材派遣委託料	3,332	2,352
健康診査データ管理等一括業務委託料	2,286	1,769

歯周病検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保未加入者含む。

区 分	受診者数	異常なし			要 観 察		要 医 療	
		異 常 な し	要 観 察	要 医 療	要 医 療	要 医 療		
口 腔 内 検 査	270人	45人	40人	185人				

キット健診(20~38歳)※国保未加入者含む。

区 分	受診者数	異常なし			要 医 療		判 定 不 可	
		基 準 値	軽 度 異 常 値	高 度 異 常 値	要 医 療	判 定 不 可	判 定 不 可	
血 液 検 査	634人	109人	133人	264人	98人	30人		

(款) 27 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 運営基金積立金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営基金積立金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の給付財源に充てるための基金管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4	4	3		1

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
25節 新規積立金	1	1
利子積立金	3	2

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 5 一般被保険者保険料還付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者保険料過誤納還付金・加算金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者保険料に係る還付金及び加算金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,050	19,823	14,776		5,047
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
23節	一般被保険者保険料の過誤納還付金 518件		19,800	14,543
	一般被保険者保険料の還付加算金 82件		250	233

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 10 退職被保険者等保険料還付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等保険料過誤納還付金・加算金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等保険料に係る還付金及び加算金がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
550	550	0		550
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
23節	退職被保険者等保険料の過誤納還付金		500	0
	退職被保険者等保険料の還付加算金		50	0

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 15 国庫支出金返納金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

療養給付費等負担金返納金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国庫金(療養給付費等負担金)の返納金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	143,420	143,420		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 療養給付費等負担金返納金

10 143,420

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利子及び還付加算金 (目) 20 療養給付費交付金返納金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

療養給付費交付金返納金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・療養給付費交付金の返納金がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 療養給付費交付金返納金

1 0

平成 28 年度

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方
 分野 行財政運営
 施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 公共用地先行取得等事業債で購入する用地

意図 事業実施に必要な公共用地を先行取得するため。

効果 旧鈴木邸、旧今井邸約5,200平方メートルを取得(平成22年度)。
 都市計画道路腰越大船線用地895平方メートルを取得(平成24年度)。
 名越クリーンセンター整備事業用地約490平方メートルを取得(平成26年度)。
 笛田リサイクルセンター周辺整備事業用地約738平方メートルを取得(平成27年度)。

【 事業の内容 】

・鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得に要した市債の元利償還を行った。

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金 【 管財課 】

【 事業の内容 】

・用地取得に係る市債の元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
349,722	363,110	363,110		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節 市中銀行等償還金			349,722	363,110

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子 【 管財課 】

【 事業の内容 】

・用地取得に係る市債の償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,278	15,544	15,543		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節 市中銀行等利子			15,278	15,543

平成 28 年度

鎌倉市介護保険事業特別会計

鎌倉市介護保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市介護保険被保険者

意図 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるようにするため。

効果 市民の保健医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 65歳以上の方で介護が必要となった場合や、40歳から64歳までの方で老化が原因とされる病気により介護が必要となった場合に1割又は2割の自己負担で、入浴等の介助や機能訓練などのサービスを受けることができる。
- ・ 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、介護予防に関する事業や保健・医療・福祉に関する総合的な支援サービスを受けることができる。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護保険運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険システムの管理等の運営事業を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,262	91,219	88,663		2,556
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	介護保険事務嘱託員報酬 14人		14,394	13,647
	要介護認定調査嘱託員報酬 4人		6,336	6,336
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,056
	介護保険運営協議会委員報酬 9人		920	354
	介護保険運営協議会部会委員報酬		32	0
7節	臨時的任用職員賃金		3,961	4,161
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		1,415	1,040
	普通旅費		158	82
11節	消耗品費		969	655
12節	郵便料		18,780	17,843
	電信料		82	82
	高額介護サービス費支給処理手数料		1,470	1,775
	連合会共同処理等手数料		486	461
13節	介護保険事務処理システム運用支援委託料		7,180	7,180
	地域介護支援事業委託料		1,609	1,609
	高齢者生活支援サポートセンター事業委託料		3,934	3,934
	負担割合証交付委託料		437	391
	番号制度対応介護保険システム改修委託料		9,809	9,809
14節	介護保険システム機器賃借料		16,423	16,423
	介護給付費単位数表用標準マスタ使用許諾料		9	9

19節 介護保険指定機関等管理システム保守管理等負担金	529	544
かながわ福祉サービス振興会負担金	272	272

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部高齢者いきいき課(介護保険担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	143,473	143,985
・ 2節 給料 一般職	66,308	67,111
一般職職員 20人		
再任用(短時間) 1人		
・ 3節 職員手当等	51,957	53,400
扶養手当	872	843
地域手当	10,226	10,341
通勤手当	1,605	1,652
超過勤務手当	8,322	10,274
休日給	349	0
管理職手当	987	987
期末勤勉手当	26,933	27,226
住居手当	2,543	1,997
児童手当	120	80
・ 4節 共済費	25,208	23,474
市町村職員共済組合負担金	24,895	23,291
社会保険料	134	0
雇用保険料	179	183

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護保険料賦課徴収運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,102	4,102	3,570		532
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	介護保険料賦課徴収用消耗品費		1,067	853
	介護保険料賦課徴収用印刷製本費		909	857
12節	特別徴収処理手数料		248	140
13節	介護保険料決定通知書印字委託料		323	317
	仮徴収通知書印字委託料		90	81
	督促状印字委託料		287	230
	自主納付用通知書印字委託料		303	248
	納付確認書印字委託料		193	162
	口座振替用介護保険システム改修委託料		682	682

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護認定調査・審査事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 申請者の心身の状況等について訪問調査を行った。
- ・ 申請者の身体または精神上の障害の原因である疾病や負傷の状況等について主治医に意見を求めた。
- ・ 医療・保健・福祉の学識経験者により構成される介護認定審査会で、要介護状態区分を審査・判定した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
106,965	102,261	98,416		3,845
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	介護認定審査会委員報酬 44人		22,109	20,061
9節	調査員旅費		432	257
11節	審査会資料作成用等消耗品費		647	619
12節	主治医意見書作成等手数料		46,807	44,124
13節	要介護認定調査委託料		36,280	32,803
14節	コピー機賃借料		690	552

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、訪問介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、居宅介護サービス計画の作成等の介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,500,000	7,689,000	7,528,303		160,697

<支出内訳>

19節 介護給付費負担金

当初予算額 7,500,000
支出済額 7,528,303

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1,617人	1,720人	1,100人	703人	572人	5,712人

<主な特定財源>

・国県支出金

2,762,411

給付の状況

種類	件数	費用額	給付額
介護給付費負担金	214,068件	8,469,529,790円	7,528,303,335円

認定者の状況

	認定者数(人)							計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
第1号被保険者 (65歳以上)	1,481	1,263	1,991	1,941	1,409	1,089	909	10,083
第2号被保険者 (40～64歳)	11	17	24	33	31	21	24	161
計	1,492	1,280	2,015	1,974	1,440	1,110	933	10,244

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護施設給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、介護老人福祉施設サービス、介護老人保健施設サービス、介護療養型医療施設サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額						
4,600,000	3,750,000	3,683,726		66,274						
<支出内訳>										
19節 施設給付費負担金			当初予算額	支出済額						
			4,600,000	3,683,726						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>介護老人福祉施設</th> <th>介護老人保健施設</th> <th>介護療養型医療施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>728人</td> <td>424人</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table>					介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	728人	424人	34人
介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設								
728人	424人	34人								
<主な特定財源>										
・国県支出金				1,351,694						
給付の状況										
種	類	件	費用額	給付額						
施設給付費負担金		14,101件	4,150,234,149円	3,683,725,663円						

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

福祉用具購入給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,000	20,500	18,867		1,633
<支出内訳>				
19節 福祉用具購入給付費負担金		690件	当初予算額	支出済額
			20,000	18,867
<主な特定財源>				
・国県支出金				6,923
給付の状況				
種	類	件	費用額	給付額
福祉用具購入給付費負担金		690件	21,700,739円	18,867,278円

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

住宅改修給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,000	61,000	51,990		9,010
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 住宅改修給付費負担金	605件		68,000	51,990
<主な特定財源>				
・国県支出金				19,077
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
住宅改修給付費負担金	605件	59,590,844円	51,989,524円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

地域密着型介護給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,300,000	1,900,000	1,745,004		154,996
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 地域密着型介護給付費負担金	17,378件		2,300,000	1,745,004
<主な特定財源>				
・国県支出金				640,306
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護給付費負担金	17,378件	1,980,156,365円	1,745,004,193円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防訪問介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護等の介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
710,000	600,000	580,991		19,009

<支出内訳>

19節 介護予防給付費負担金

当初予算額 710,000
支出済額 580,991

要 支 援 1	要 支 援 2	合 計
756人	824人	1,580人

<主な特定財源>

- ・国県支出金

213,187

給付の状況

種 類	件 数	費 用 額	給 付 額
介護予防給付費負担金	42,098件	651,419,385円	580,991,150円

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防福祉用具購入給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,100	5,100	3,926		1,174

<支出内訳>

19節 介護予防福祉用具購入給付費負担金 177件

当初予算額 4,100
支出済額 3,926

<主な特定財源>

- ・国県支出金

1,441

給付の状況

種 類	件 数	費 用 額	給 付 額
介護予防福祉用具購入給付費負担金	177件	4,475,051円	3,926,112円

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防住宅改修給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,000	40,100	29,603		10,497
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 介護予防住宅改修給付費負担金		323件	37,000	29,603
<主な特定財源>				
・国県支出金				10,862
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介護予防住宅改修給付費負担金	323件	34,087,576円	29,602,990円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

地域密着型介護予防給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防認知症対応型共同生活介護、介護予防小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,000	11,000	8,630		2,370
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 地域密着型介護予防給付費負担金		147件	20,000	8,630
<主な特定財源>				
・国県支出金				3,167
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護予防給付費負担金	147件	9,919,532円	8,630,384円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額介護サービス等給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 高額介護サービス費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
393,000	393,000	383,831		9,169
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 高額介護サービス等給付費負担金			393,000	383,831
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				4,328
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
高額介護サービス等 給 付 費 負 担 金	27,041件	-	383,831,335円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定入所者介護サービス等給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 特定入所者介護サービス費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
400,300	330,300	298,313		31,987
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 特定入所者介護サービス等給付費負担金			400,300	298,313
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				109,462
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 等 給 付 費 負 担 金	8,889件	-	298,313,208円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定入所者介護予防サービス等給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 特定入所者介護予防サービス費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
700	700	331		369
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 特定入所者介護予防サービス等給付費負担金			700	331
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				122
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 給 付 費 負 担 金	31件	-	331,350円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付審査支払事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護給付費等の請求に対する審査及び支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,000	13,000	11,795		1,205
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節 給付審査支払手数料		287,691件	16,000	11,795
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				4,328

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防事業

【 市民健康課 】

【 事業の内容 】

- ・第1号被保険者に対し、要介護状態等となることを予防するために、心身状態の悪化防止を目的とした事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
18,637	14,792	14,353		439

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 地域介護予防活動支援協力者謝礼	500	445
介護予防普及啓発事業講師謝礼	370	99
11節 介護予防啓発用消耗品費	498	478
13節 運動器の機能向上プログラム委託料	4,724	4,104
運動器の機能向上(水中)委託料	1,955	1,901
総合介護予防プログラム事業委託料	8,273	6,007
訪問型介護予防事業委託料	959	0
社交ダンス教室委託料	749	749
若年認知症のつどい委託料	350	350
認知症チェックリストパンフレット作成委託料	113	113
介護予防教室周知委託料	77	77
14節 スポーツ施設使用料	69	30

<主な特定財源>

- ・国県支出金 5,251

介護予防事業委託料 健康づくり教室委託料

事業名	実施回数	参加者数
運動器の機能向上プログラム委託料	84回	619人
運動器の機能向上(水中)委託料	40回	224人
総合介護予防プログラム事業委託料	72回	688人
社交ダンス教室委託料	24回	133人
合計	220回	1,664人

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

包括的支援事業・任意事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者が、要介護状態等となることを予防するため、地域包括支援センターにおいて包括的・総合的支援を行った。
- ・介護方法の指導や被保険者の権利擁護のために必要な援助等、被保険者が地域において自立した日常生活を送れるよう支援するための事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
251,872	251,872	249,266		2,606

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節	在宅医療介護連携推進会議委員等謝礼	688	434
11節	成年後見制度利用支援用等消耗品費	277	0
12節	郵便料	780	703
	電信料	939	921
	住宅改修理由書作成手数料	605	525
	介護給付費通知作成手数料	233	220
13節	地域包括支援センター委託料 10箇所	223,623	223,622
	地域包括支援システム光ケーブル配線委託料	297	0
	地域包括支援センターシステム改修委託料	1,816	1,492
	相談員派遣事業委託料	2,712	2,712
	紙おむつ支給事業委託料	9,660	8,886
	配食サービス事業委託料	5,616	5,182
14節	地域包括システム機器賃借料	3,616	3,616
19節	成年後見制度利用支援補助金	1,010	953

<主な特定財源>

・国県支出金 145,614

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防・生活支援サービス事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 要支援認定者等に対し、介護予防サービスに加え、地域での自立した日常生活の支援を目的とした生活支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,844	3,844	1,441		2,403
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節 給付審査支払手数料			8	5
19節 介護予防・生活支援サービス給付費負担金			3,836	1,436
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				540

(款) 25 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 介護給付等準備基金積立金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付等準備基金積立金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険料の余剰金等を積立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,244	515,075	489,154		25,921
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
25節 新規積立金			800	488,951
利子積立金			1,444	203

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

第1号被保険者保険料還付金・加算金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 過年度分の介護保険料を還付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,600	11,133	8,898		2,235
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
23節 第1号被保険者保険料の過誤納還付金			6,500	8,815
第1号被保険者保険料の還付加算金			100	83

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付費負担金等返還金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 過年度の国庫支出金等を返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	113,791	113,791		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 国庫支出金等過年度分返還金

1 113,791

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般会計繰出金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 前年度の介護保険事業特別会計精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	98,789	98,788		1

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

28節 繰出金

1,000 98,788

平成 28 年度

鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者

意図 高齢者の適切な医療の確保を図り、その医療に要する費用負担を公平にするため。

効果 高齢者の保健の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

・神奈川県後期高齢者医療広域連合が市町村と連携して、医療の給付などの高齢者の医療制度を運営する。市は申請の受付や証の引渡し等の窓口事務の他、保険料の徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・後期高齢者医療制度の窓口事務及び保険料の徴収等に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,763	40,910	37,965		2,945
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	診療報酬明細書点検嘱託員報酬 2人		2,160	963
	事務補助嘱託員報酬 4人		4,113	4,113
7節	臨時的任用職員賃金		2,997	2,692
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		700	196
	普通旅費		76	14
11節	後期高齢者医療事務用消耗品費		814	405
	納付書等印刷製本費		186	100
12節	保険料納入通知等郵便料		8,108	8,081
13節	保険料額決定通知等封入封緘業務委託料		3,016	2,202
	後期高齢者医療システム運用保守業務委託料		6,961	6,961
	「納付済みのお知らせ」封入封緘業務委託料		429	412
	番号制度対応後期高齢者医療システム改修委託料		1,376	0
	口座振替用後期高齢者医療システム改修委託料		747	747
14節	後期高齢者医療システム機器賃借料		11,080	11,079

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	66,931	61,939
・ 2節 給料 一般職	31,451	28,685
一般職職員 9人		
・ 3節 職員手当等	24,192	22,123
扶養手当	1,440	1,269
地域手当	4,935	4,493
通勤手当	977	859
超過勤務手当	1,595	1,764
期末勤勉手当	13,558	11,907
住居手当	1,387	1,371
児童手当	300	460
・ 4節 共済費	11,288	11,131
市町村職員共済組合負担金		

(款) 10 広域連合納付金 (項) 5 広域連合納付金 (目) 5 広域連合納付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

神奈川県後期高齢者医療広域連合納付金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して、市が負担すべき経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,113,206	5,164,100	4,869,507		294,593
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
19節 事務費負担金(共通経費)		50,679	50,028	
定率負担金(保険給付費)		1,616,578	1,610,583	
保険基盤安定制度拠出金		334,064	323,074	
保険料等負担金		3,111,885	2,885,822	

(款) 15 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 保険料還付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療保険料還付金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 後期高齢者医療保険料に係る還付金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,000	12,000	10,821		1,179
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
23節	後期高齢者医療保険料の過誤納還付金		11,500	10,684
	後期高齢者医療保険料の還付加算金		500	137

(款) 15 諸支出金 (項) 10 繰出金 (目) 5 一般会計繰出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般会計繰出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 前年度の後期高齢者医療事業特別会計精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	10,983	10,982		1
<支出内訳>				
			当初予算額	支出済額
28節	繰出金		1,000	10,982

平成 28 年度定額資金運用基金運用状況報告書

地方自治法第 241 条第 5 項の規定に基づき、平成 28 年度における定額資金運用基金の運用状況を次のとおり報告します。

平成 29 年 9 月

鎌倉市長 松尾 崇

平成28年度定額資金運用基金運用状況

(土地開発基金)

(単位：円)

年度当初 基金額	払出額	受入額	年度末現在の内訳			備 考	
			不動産	現金	計	未払金	未収金
90,143,417	13,578,762	9,873,242	13,563,072	86,437,897	100,000,969	0	0